

**第２回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会
会議記録【概要】**

会議の名称	第２回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会
開催日時	令和６年８月６日（火）９時３０分～１１時３０分
開催場所	鹿児島市役所東別館１１階１１０１会議室
出席者 （委員）	委員１０名、欠席１名、事務局 川島委員長、安田委員、榮村委員、間世田（吉）委員、五反委員、 間世田（明）委員、川口委員、瀧川委員、野田委員、横山委員
（事務局）	建設局 建設管理部 公園緑化課 鮫島公園緑化課長、井ノ上係長、その他公園緑化課職員
会次第	１ 報告 （１）これまでの意見と対応方針（案）について ２ 議事 （１）街路樹再生プランの構成について （２）街路樹再生プランの基本理念等について （３）路線区分フロー（案）について ３ その他 （１）今後のスケジュールについて
主な意見等	○ 提案のあった基本理念は、末尾が「街路樹」で止まっているが、今回のプランは、街路樹を介した地域や場所づくりだと思うので、空間や場所が着地点になった方がよい。彩り豊かな街路樹が生み出す空間のような理念の方が目指すべきものが樹木で止まらず、先を見据えることができる。 また、「地域に適した」というよりは、「地域と共に」等の地域に寄り添った感じの方がよい。 ⇒ ご意見の趣旨を踏まえ、基本理念の文言について再考したい。 ○ 鹿児島を訪れる方がどんな目線でまちの景観を見るのかを考えた時に、ナポリ通は、緑陰や景観等からシンボリックな街路樹の通りになっていると思う。 ⇒ ご意見の趣旨を踏まえ、ナポリ通については、本市の骨格路線として選定する方向で進めたい。その他の骨格路線については、今後議論を進めていきたい。 ○ 植栽する樹種を選定する際は、南九州地域の樹種を選ぶと遺伝的多様性の配慮にもなり、生育にも適しているため、できる限りの配慮をしていただきたい。 ⇒ 植替の際の使用樹種を整理できればと考えており、鹿児島在来のものからも樹種を検討したい。 ○ 街路樹が電柱や標識等の見通しを阻害している箇所を見かけるが、そのあたりの基準も必要ではないか。 ⇒ 街路樹による電柱等の見通し不良等が路線全体ではなく、スポット的に発生している問題については、個別対応方針として整理していきたい。